

# 府中町立府中小学校読書活動の推進 “学校まるごと図書館”

学校目標 根っこを育てよう…根を深く！太く！広く！



根っこを育てるための学校図書館教育に関する重点目標  
 ○読書センター・心の居場所として…読書を通して、豊かな心と自尊感情をもたせる。  
 ○学習・情報センターとして…必要な情報を収集・選択・活用することができる力、自ら課題を解決する力を育てる。

## 学校図書改善プロジェクト～「読みたい！」をふくらませる環境整備

図書室と校内に6か所の読書スペース…いつでも、読みたいときに、すぐに読める。



読書活動の拠点 “図書室”



登校したら目の前は読書スペース カフェのような“いのちの本棚”



パソコン教室と行ったり来たり 調べ学習のための“創造の森”



根っこがぐんぐんブックくん

### <図書委員・子ども司書の読書推進活動>

- ・ 「学校まるごと図書館」にするためのアイデア集め
- ・ 図書館の利用の仕方ポスター作り
- ・ 図書委員と子ども司書による読み聞かせ
- ・ おすすめの本の紹介（お昼の校内放送）
- ・ 図書館クイズ（お昼の校内放送）
- ・ 本に親しむためのキャラクター募集・決定
- ・ 学期ごとの読書冊数調べ→キャラクターのしおりプレゼント
- ・ 各図書館の本見つけ（キャラクターのスタンプ集め）
- ・ 読書放送（月曜朝の読書タイムの啓発）
- ・ 図書館まつり（POP・「福ブックろ」など）



図書ボランティアが整備する各階に4か所の読書スペース

## 読書意欲の喚起…本に親しむ。たくさん読む。



- 読書タイム
- ①みんなでやる
- ②毎週やる
- ③好きな本でよい
- ④ただ読むだけ

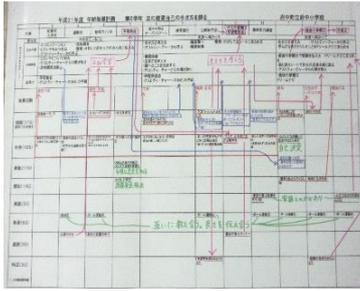


読書カードの記録 目標1ヶ月3冊以上



読書スペーススタンプラリー 各スペースでお薦め本を探す

主体的・対話的で深い学び…目的に応じて読む。本から学び自らの考えを深める。



学年のカリキュラム・マネジメントと読書計画



教師によるブックトーク



自分が読んだ本の  
あらすじを紹介し合う



自分が選んだ課題について  
図鑑で調べる

コミュニティ・スクールの強み…学校・家庭・地域が共に進める読書活動



「ひだまりの会」  
による読み聞かせ



校内に6か所の読書スペースができたのは、保護者・地域のボランティア、学生ボランティアの力



図書ボランティアによる読書推進のための活動

各読書スペースの毎月ごとの更新，児童の興味を引く掲示の工夫，FDH（府小っ子大好きな本総選挙）の実施

地域に開かれた学校図書館



- (1) “いのちの本棚”には保護者コーナーもあり，親子で読書できる場所
- (2) 町立図書館との連携（本を借り授業などで活用）
- (3) 国際子ども図書館との連携（「世界を知るセット」を借り総合的な学習の時間に活用）
- (4) 読書クラブによる町立図書館の見学学習
- (5) 赤木かん子先生による「読書活動の充実」についての講義・演習（全職員・図書ボランティア）



府中小学校に  
魅力的な図書コーナーが完成

府中小学校に新たに誕生した図書コーナー。校内の開放廊下など空きスペースを活用し、町内の小・中学校で取り組んでいる「コミュニティ・スクール」の活動で、図書ボランティアのみなさんが制作したものです。明るく居心地の良い図書コーナーには、学年に合わせた、読書に親んでもらうための工夫が詰まっています。玄関ホールにある図書コーナーは、地域のみさんにも開放しています。1度行ってみたいはいかが？

【写真上】4・5年生のお知らせボード「児童から寄せられた意見への答えや新着図書などをお知らせ。【写真下】1年生向け図書コーナー。図書コーナーは、長い中、高学年向けと低学年向けの2つあり。



府中町広報誌『広報ふちゅう』  
2019年1月号に掲載